



第4号
令和3年
7月20日発行

志高く

自ら考え 学び続ける生徒
心豊かで 思いやりのある生徒
体を鍛え やり抜く生徒



「どうせ無理」ではない 「どうやってできるようにするか」を考える — 長い任される時間を 自分で考えて 自分を伸ばす期間にする —

石川 浩

令和3年度の1学期。4月8日の始業式・入学で始まり、今日7月20日に丁度70日の登校日で終業式を迎えました。1学期は『深中生としての構えと形をつくる』ことを重点として取り組んできました。令和元年度の終わりから始まったコロナ禍ですが、残念ながら今も収束と言える状況にはなっていません。こうした中で求められる“深中生としての構え”とは、「靴のかかとを揃える」「無言清掃や集会時の無言入退場」など従来の構えだけではありません。「3密を避ける・防ぐ」「毎日の健康観察」「手指消毒やマスク着用」「自分や家族の体調が悪い時には外出や登校を控える」など、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、それに応じて各自が考え判断して行動するという“構え”が、自分も周りの人たちも守る責任として求められています。



体づくり	コントロール	キレ
メンタル	ドラ1 8球速	スピード 160km/h
人間性	運	変化球

あいさつ	ゴミ拾い	審判さんへの態度
道具を大切に使う	運	審判さんへの態度
プラス思考	応援される人間になる	本を読む

自分も社会も守るために、いろいろな制限も我慢もやむを得ない…そんな息苦しさを解きほぐしてくれる知らせが、毎日のように届いています。アメリカ MLB において“二刀流”で大活躍する大谷翔平選手のニュースです。打者としても投手としてもトップレベルで活躍することは、専門化が進んでいる現代野球では非常識とされてきました。そんな現代の常識を覆す大谷選手の活躍に、世界が驚き、賞賛しています。先日は、MLB のスター選手が集うオールスターゲームに、史上初めて投打の二刀流で出場し、なんと勝利投手にもなったことが報じられました。そんな大谷選手が、打つことや投げる以外でも賞賛されていることを伝えるニュースがありました。

“ There was some trash on the ground as Shohei walked to 1st base. He, of course, picked it up. What can't this man do?” “ Shohei Ohtani is elite at everything!”

大谷選手は高校生の頃、自分の目標・夢を実現させるために何をすべきかを、監督の先生に教えてもらった『曼荼羅チャート』という1枚のシートにまとめていたことは有名です。その曼荼羅チャートを見ると、「8球団からドラフト1位で指名される」という夢を叶えるためには「体づくり・コントロール・キレ・160km の球速・変化球・メンタル・人間性・運」の8つが必要で、その中の「運」をつかむためには「あいさつ・審判さんへの態度・道具を大切に使う・応援される人間になる・プラス思考・読書・部屋掃除・ゴミ拾い」の8つが大切と分析していました。「ゴミは人が落とした運。ゴミを拾うことで運を拾うんだ。そして自分自身にツキを呼ぶ。そういう発想をしなさい」と監督から教えてもらったそうです。それを MLB で大活躍し世界中から注目されるようになった今も続けていることに驚きます。叶えたい夢や達成させたい目標があったら、それを実現させるためにすべきことを分析し、習慣になるくらい継続する…。期間が長く、一人一人の考え・判断に任されることが多い夏休みに入る今、大谷選手が高校生の頃から続けていることから深中生の皆さんに学んでほしいと思います。

今年の夏休みは37日間です。去年は17日間でしたので倍以上の長さです。目標とその達成のためにすべきことを考えて頑張れば倍以上の成果を得られ、ポオ〜っと過ごしていたら頑張った人に倍以上の差をつけられてしまう期間となります。今この時の積み重ねの上に将来の自分が創られていることを意識して、今年の夏休みを過ごしてほしいと思っています。

学校総合体育大会予選会

去年はできなかった学校総合体育大会予選会ですが、今年6月17日～19日を中心に開催されました。全国大会まで繋がる唯一の大会であり、多くの3年生にとって敗退がそのまま引退となる大きな意味のある節目となる大会です。どの部も、3年生を中心に悔いを残さないようにしっかりと準備し、全力で試合に臨みました。その結果をお知らせします。

- 【野球】初戦惜敗
- 【ソフト】優勝 ☆
- 【バスケ男子】優勝 ☆
- 【バスケ女子】初戦惜敗
- 【バレー男子】優勝 ☆
- 【バレー女子】予選リーグ 2位
- 【サッカー】ベスト8
- 【ラグビー】第3位 ☆
- 【テニス男子】〔個人戦〕志村・金井組ベスト16〔団体戦〕ベスト8
- 【テニス女子】〔個人戦〕高木・川田組ベスト16〔団体戦〕ベスト8
- 【剣道男子】〔団体戦〕準優勝 ☆〔個人戦〕中村 優勝 ☆
- 【剣道女子】〔団体戦〕第3位〔個人戦〕塚越 第3位 ☆
- 【柔道男子】〔団体戦〕準優勝 ☆〔個人戦〕新井 準優勝 ☆ 香川 第3位 ☆
- 【柔道女子】〔団体戦〕第3位 ☆〔個人戦〕田村 準優勝 ☆ 森 第3位 ☆ 新井 第3位 ☆
- 【水泳】倉澤 400m フリー優勝 ☆・200m フリー第2位 ☆
- 【陸上競技】1年女子 800m 鈴木 優勝 ☆ 1年女子走り幅跳び 山口 準優勝 共通男子走り幅跳び 笠木 第6位 辻 第7位



※上記の予選結果を踏まえ、以下の部及び生徒が県大会出場が決まりました。

- ソフトボール部
- 男子バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- ラグビー部
- 男子剣道部 団体 個人：中村
- 女子剣道部 個人：塚越
- 男子柔道部 団体 個人：新井・香川
- 女子柔道部 団体 個人：田村・森・新井
- 水泳 100mフリー・200mフリー：倉澤
- 陸上競技 1年女子 800m：鈴木

児童生徒の皆さんへ ～かけがえのない自分や友人を大切に～

昨年から、新型コロナウイルス感染症により、学校生活にもさまざまな影響が出ています。皆さんの中にも、感染したらどうしよう、友だちと遊べない、修学旅行や部活動が制限された、進路や将来が心配、など不安や悩みを抱えている人がいると思います。

不安や悩みで心が辛くなることは、決して珍しいことではありません。誰にでも起きることです。特に思春期と呼ばれるときには、より不安定になりやすいと言われています。

中には、自分一人では解決できない大きな悩みを抱えてしまったり、一人で解決しようと頑張り続けて心が疲れてしまったりしている人もいるかもしれません。

そのようなときは、家族や先生などに相談することが大切です。「話を聴いてほしい」「助けてほしい」と伝えてみてください。大人に話すのが少し難しいと思ったら、友だちに話してみましよう。

もし、周りに気になる友だちがいたら、「どうしたの」と声をかけてみましょう。とにかく話を聴いてあげるだけでいいのです。そして、信頼できる大人と一緒に相談いきましよう。

このような、少しの勇気、少しの優しさが、かけがえのない自分や、かけがえのない友人を守っていくことにつながります。

埼玉県教育委員会では、24時間の電話相談も受け付けています。また、ホームページにも窓口を案内しています。周囲に相談しづらいときは、いつでも相談してみてください。あなたの不安や悩みを必ず聴いてくれます。

あなたは一人ではありません。

令和3年7月1日

埼玉県教育委員会教育長 高田直芳

保護者の皆様へ ～かけがえのない子供たちを守るために～

昨年からコロナ禍が続いており、社会不安が大きくなっています。こうした世の中にあつて、保護者の皆様には大きなストレスがかかっていることと思います。

加えて、部活動の制限や修学旅行の中止、進路や将来への不安、さらには友人と触れ合う機会の減少や、家庭環境の変化など、子供の心にも大きなストレスがかかっています。

大きなストレスがかかることは、一部の児童生徒ではなく、誰にでも起きることです。特に思春期と呼ばれる成長が著しい年代では、より不安定になりやすいと言われています。

私たち周囲の大人は、そのことを今一度認識して、子供の不安や悩みを受け止め、かけがえのない子供たちを全力で守っていかなければなりません。

学校では、そのような状況を踏まえ、あらためて一人一人の児童生徒に寄り添った対応をまいります。学校内で心配なことがあれば、小さなことでもご家庭に連絡をさせていただきます。

保護者の皆様におかれましても、あらためてお子様の話を聴くことや、普段と変わった様子がないか観察するなどしていただければと思います。

もし、お子様の様子で少しでも気になることがある場合は、学校に御相談ください。「こんなことを話したら迷惑かな」と思わずに、遠慮なく御相談ください。

埼玉県教育委員会では、24時間の電話相談も受け付けています。また、ホームページにも窓口を案内しています。いつでも相談してみてください。

これからも、学校は御家庭と共にお子様を支えてまいります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

令和3年7月1日

埼玉県教育委員会教育長 高田直芳